

参加募集

エントリー締め切り 2009年7月31日

プログラム締め切り 2009年10月2日

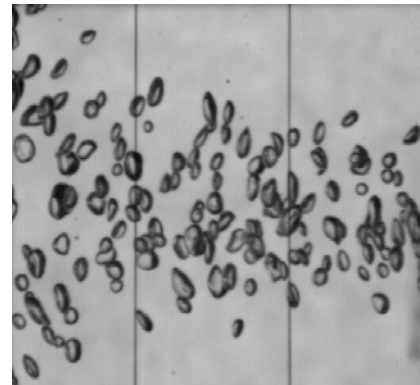
外観検査アルゴリズムコンテスト2009

<http://www.tc-iaip.org/alcon/>

主催 (社)精密工学会 画像応用技術専門委員会

趣 旨 画像応用技術専門委員会では、画像を用いた外観検査技術の発展を図るため、研究者・技術者が共通で使える外観検査画像データベースの構築を進めつつ、その一環として外観検査アルゴリズムコンテストを2001年より実施しております。お陰様で実際の製造現場で生じる画像をそのまま使用した他に例を見ないユニークなコンテストとして広く認知されるようになり、毎年、参加人数が増えております。第9回目の今年は、産業界でのニーズも高い液体中に密集して存在する不定形状な泡の数を計測する「Automatic Bubble Counting」アルゴリズムのコンテストを実施します。

優秀作品は12月に開催されるビジョン技術の実利用ワークショップ(VIEW2009)で表彰致します。検査画像と詳しい応募要領は6月末にwebsiteで公開致します。また匿名による応募もお認めしております。これまで諸事情で応募を躊躇されていた方は是非、ご活用下さい。皆様の挑戦をお待ち致しております。



課 題 「密集する不定形状な泡の計数」
～ Automatic Bubble Counting ～

検査対象：液体中の泡

検査目的：液体中の様々な大きさや形状の
泡の数を計測

評価項目：泡検出の正解率と処理時間

液体中の不定形状な泡

応募要領 詳細発表 2009年6月26日(金)
websiteにて、検査画像と詳しい応募要領を發表します。

エントリー 締め切り 2009年7月31日(金)
websiteの申し込みページより、お申し込み下さい。

プログラム 締め切り 2009年10月2日(金)
websiteの提出ページより、実行ファイル、動作指示書、予稿をお送りください。

結果発表 ビジョン技術の実利用ワークショップ(VIEW2009)(2009年12月)およびwebsite
最優秀賞(1名)、優秀賞(2名)、学生奨励賞(1名)、特別賞(若干名)を表彰します。

実行委員 寺田賢治(委員長：徳島大)、広瀬 修(幹事：住友化学)、大橋剛介(幹事：静岡大)
青木義満(慶応大)、伊藤誠也(日立製作所)、大西浩之(大日本スクリーン製造)、加藤邦人(岐阜大)、橋本 学(中京大)、林 純一郎(香川大)、藤原伸行(明電舎)、堀 修(東芝)、脇谷康一(パナソニック)

**テクニカル
アドバイザー** 浅野敏郎(広島工大)、梅田和昇(中央大)、北川克一(東レエンジニアリング)、糊澤 信(旭硝子)
秦 清治(顧問：香川大)

問合わせ先 〒182-0026 東京都調布市小島町1-11-6 エンケ102(株)キャンパスクリエイイト内
画像応用技術専門委員会「外観検査アルゴリズムコンテスト」事務局
TEL: 080-1076-0019 FAX: 020-4662-8246 E-mail: gazoh@campuscreate.com